

2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科目区分	基礎分野	授業の方法	講義演習
科目名	環境調整と活動・休息の援助技術		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対象学年	1年次		学期及び曜時限	前期	教室名	各教室
担当教員	藤原 祥子	実務経験とその関連資格	総合病院にて整形外科・内科病棟看護師長として勤務			
<p>《授業科目における学習内容》</p> <p>人々の健康を促進するために必要な日常生活行動の援助に関わる援助方法の基本について学ぶ。人間にとっての活動・休息、身体、環境調整の意味を理解して、対象が健康生活を送るために必要な援助の方法を習得する。</p>						
<p>《成績評価の方法と基準》</p> <p>1. 筆記試験(80%) 2.実技試験(10%) 3.授業態度・レポート課題(10%) 1・2の割合は授業開講時に説明する 授業・演習などの詳細は授業時に説明を行う</p>						
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>基礎看護技術I 医学書院 系統看護学講座専門分野I 基礎看護学 [3] 基礎看護技術II 医学書院 系統看護学講座 専門基礎分野1 解剖生理学 医学書院 看護技術がみえる 臨床看護技術 ① メディックメディア</p>						
<p>《授業外における学習方法》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前学習(ワークシート) ・授業前の小テストを実施するので復習しておく 						
<p>《履修に当たっての留意点》</p> <p>1.身体各部位への清潔の援助を安全・安楽・プライバシーに配慮して行うことができる。 演習に関しては必ず演習要項を熟読し、演習内容に関してプリントおよび教科書で手順を確認し手演習に臨むこと。</p>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	活動と休息の実際と生活に及ぼす影響	教科書	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること	
		各コマにおける授業予定	基本的活動の基礎知識			
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	安全・安楽な体位変換や安静保持の援助方法を理解することができる。	教科書・演習要綱 看護技術がみえる	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること(ワークシート)	
		各コマにおける授業予定	体位変換、ポジショニング、移乗、移送			
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	安全・安楽な移動の援助方法を理解できる。	教科書・演習要綱 看護技術がみえる	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること(ワークシート)	
		各コマにおける授業予定	車椅子移乗・移送、ストレッチャー移乗・移送演習			
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	安全・安楽な移動の援助方法を理解できる。	教科書・演習要綱 看護技術がみえる	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること(ワークシート)	
		各コマにおける授業予定	車椅子移乗・移送、ストレッチャー移乗・移送演習			
第5回	演習形式	授業を通じての到達目標	安全・安楽な睡眠を促す援助方法を理解することができる。	教科書・演習要綱 看護技術がみえる	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること(ワークシート)	
		各コマにおける授業予定	睡眠と休息の援助、苦痛の緩和、安楽確保の技術			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	安全・安楽な睡眠を促す援助方法を理解することができる。	教科書・演習要綱 看護技術がみえる	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること(ワークシート)
		各コマにおける授業予定	瞞法の演習		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	感染予防の意義と目的、看護師の責任と役割を説明することができる。	教科書	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
		各コマにおける授業予定	感染防止の技術		
第8回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	感染予防の方法が実施することができる。	教科書・演習要綱 看護技術がみえる	「コミュニケーションとは何か」を考えてくる。
		各コマにおける授業予定	安全確保の技術・手指衛生感染予防の実際		
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	安全確保の技術・手指衛生感染予防の実際	教科書	授業で学んだ内容を復習する。教科書・看護技術がみえるを読んでくる。
		各コマにおける授業予定	感染予防の原則とその種類・方法		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	感染予防の実際と滅菌物取り扱いを実施することができる。	教科書・演習要綱 看護技術がみえる	授業で学んだ内容を復習する。教科書・看護技術がみえるを読んでくる。
		各コマにおける授業予定	滅菌ガウン・手袋着脱演習、鑷子取り扱い、個人防護用具着脱演習		
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標	安全・安楽な病床環境を整える必要性や意義を説明することができる	教科書・演習要綱 看護技術がみえる	授業で学んだ内容を復習する。教科書・看護技術がみえるを読んでくる。
		各コマにおける授業予定	病床環境の援助に関する基礎的知識		
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	病床環境の援助に関する基礎的知識	教科書	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
		各コマにおける授業予定	リネン類のたたみ方、シーツの作り方		
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標	安全・安楽な病床環境を説明することができる。	教科書・演習要綱 看護技術がみえる	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること。演習ワークシート追加・修正
		各コマにおける授業予定	リネン類のたたみ方、シーツの作り方演習		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	人間を取り巻く環境や健康な生活環境を理解することができる。	教科書・DVD	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること。演習ワークシート追加・修正
		各コマにおける授業予定	環境調整のアセスメント、ベッドメイキングとは		
第15回	演習形式	授業を通じての到達目標	病床環境を安全・安楽に配慮して整えることができる。	教科書・演習要綱 看護技術がみえる	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
		各コマにおける授業予定	ベッドメイキング演習		